

別紙

原告商品形態 1

〔基本的構成態様〕

全体が横長の形状をなし、
略平行に配置された第 1 の部材及び第 2 の部材と、
第 1 の部材の一端及び第 2 の部材の一端と連設された三角形状部材と、
第 1 の部材の他端及び第 2 の部材の他端と連設された四角形状部材とからなる。

〔具体的構成態様〕

(a) 第 1 の部材及び第 2 の部材は、略同一長さであり、ドアミラーの前方面から側方面にかけて湾曲した領域に適合するように湾曲形成されている。

第 1 の部材が上方に、第 2 の部材が下方に配置されている。

(b) 第 1 の部材は、下端に沿って、その表面に凸状の第 1 のフランジ部が設けられている。

第 1 のフランジ部は、ドアミラーの側方面側で徐々に高さが減少している。

(c) 第 2 の部材は、上端に沿って、その表面に凸状の第 2 のフランジ部が設けられている。

第 2 のフランジ部は、ドアミラーの側方面側で徐々に高さが減少している。

第 2 のフランジ部の高さは、第 1 のフランジ部の高さと同じである。

(d) 三角形状部材は、底辺、斜辺及び対辺で構成されている。

底辺は、第 2 の部材の一端と、第 2 の部材の延長線上を結んで形成されている。

斜辺は、第 1 の部材の一端と、底辺の第 2 の部材とは逆側端部を結んで形成されている。

対辺は、第 1 の部材の一端と、第 2 の部材の一端とを結んで形成されている。

(e) 三角形状部材の表面には、三角形状部材と略相似形をなす凸状部を有している。

凸状部の高さは，第 1 のフランジ部及び第 2 のフランジ部の高さと同じである。

凸状部は，第 1 のフランジ及び第 2 のフランジと連設されている。

(f) 四角形状部材は，第 1 の部材と第 2 の部材との間に配置されている。

四角形状部材の表面高さは，第 1 のフランジ部及び第 2 のフランジ部の高さよりも低い。

(g) ドアミラーに取り付けられた際に，第 1 の部材，第 2 の部材，三角形状部材及び四角形状部材で囲まれた領域にウィンカーランプが位置する。

(h) 第 1 の部材，第 2 の部材，三角形状部材及び四角形状部材は，銀色の光沢表面を有する。

別紙

原告商品形態 2

〔基本的構成態様〕

全体が横長の形状をなし、
本体と、
本体の一端に連設された台形状部材と、
本体の他端に連設されたフック部材とからなる。

〔具体的構成態様〕

- (a) 本体は、ドアミラーの前方面から側方面にかけて湾曲した領域に適合するように湾曲形成されている。
- (b) 本体は、下端に沿って、その表面に凸状のフランジ部が設けられている。
フランジ部は、ドアミラーの側方面側で徐々に高さが減少している。
- (c) 台形状部材は、底辺、上辺、斜辺及び対辺で構成されている。
上辺は、本体の一端と、本体の延長線上を結んで形成されている。
底辺は、上辺と略平行である。
斜辺は、上辺の本体とは逆側端部と、底辺の一端を結んで形成されている。
対辺は、上辺の本体側端部と、底辺の他端とを結んで形成されている。
対辺は、斜辺側に向けてやや湾曲している。
- (d) 台形状部材の表面には、台形状部材と略相似形をなす凸状部を有している。
凸状部の高さは、フランジ部の高さと同じである。
凸状部は、フランジ部と連設されている。
- (e) フック部材は、本体の取付け面側に向けて湾曲している。
- (f) ドアミラーに取り付けられた際に、本体、台形状部材及びフック部材に隣接した領域にウィンカーランプが位置する。
- (g) 本体、台形状部材及びフック部材は、銀色の光沢表面を有する。

別紙

原告商品形態 3

〔基本的構成態様〕

全体が横長の形状をなし、

略平行に配置された第 1 の部材及び第 2 の部材と、

第 1 の部材の一端及び第 2 の部材の一端と連設された三角形状部材とからなる。

〔具体的構成態様〕

(a) 第 1 の部材及び第 2 の部材は、略同一長さであり、ドアミラーの前方面から側方面にかけて湾曲した領域に適合するように湾曲形成されている。

第 1 の部材が上方に、第 2 の部材が下方に配置されている。

(b) 第 1 の部材は、下端に沿って、その表面に凸状の第 1 のフランジ部が設けられている。

第 1 のフランジ部は、ドアミラーの側方面側で徐々に高さが減少している。

(c) 第 2 の部材は、上端に沿って、その表面に凸状の第 2 のフランジ部が設けられている。

第 2 のフランジ部は、ドアミラーの側方面側で徐々に高さが減少している。

第 2 のフランジ部の高さは、第 1 のフランジ部の高さと同じである。

(d) 三角形状部材は、底辺、斜辺及び対辺で構成されている。

底辺は、第 2 の部材の一端と、第 2 の部材の延長線上を結んで形成されている。

斜辺は、第 1 の部材の一端と、底辺の第 2 の部材とは逆側端部を結んで形成されている。

対辺は、第 1 の部材の一端と、第 2 の部材の一端とを結んで形成されている。

(e) 三角形状部材の表面には、三角形状部材と略相似形をなす凸状部を有している。

凸状部の高さは、第 1 のフランジ部及び第 2 のフランジ部の高さと同じである。

る。

凸状部は、第1のフランジ及び第2のフランジと連設されている。

(f) ドアミラーに取り付けられた際に、第1の部材、第2の部材及び三角形状部材で囲まれた領域にウィンカーランプが位置する。

(g) 第1の部材、第2の部材及び三角形状部材は、銀色の光沢表面を有する。

別紙

原告商品形態 4

〔基本的構成態様〕

全体が横長の形状をなし、
略平行に配置された第 1 の部材及び第 2 の部材と、
第 1 の部材の一端及び第 2 の部材の一端と連設された三角形状部材と、
第 1 の部材の他端及び第 2 の部材の他端と連設された四角形状部材と
からなる。

〔具体的構成態様〕

(a) 第 1 の部材及び第 2 の部材は、略同一長さであり、ドアミラーの前方面から側方面にかけて湾曲した領域に適合するように湾曲形成されている。

第 1 の部材が上方に、第 2 の部材が下方に配置されている。

(b) 第 1 の部材は、下端に沿って、その表面に凸状の第 1 のフランジ部が設けられている。

第 1 のフランジ部は、ドアミラーの側方面側で徐々に高さが減少している。

(c) 第 2 の部材は、上端に沿って、その表面に凸状の第 2 のフランジ部が設けられている。

第 2 のフランジ部は、ドアミラーの側方面側で徐々に高さが減少している。

第 2 のフランジ部の高さは、第 1 のフランジ部の高さと同じである。

(d) 三角形状部材は、底辺、斜辺及び対辺で構成されている。

底辺は、第 2 の部材の一端と、第 2 の部材の延長線上を結んで形成されている。

斜辺は、第 1 の部材の一端と、底辺の第 2 の部材とは逆側端部を結んで形成されている。

対辺は、第 1 の部材の一端と、第 2 の部材の一端とを結んで形成されている。

(e) 三角形状部材の表面には、三角形状部材と略相似形をなす凸状部を有してい

る。

凸状部の高さは、第1のフランジ部及び第2のフランジ部の高さと同じである。

凸状部は、第1のフランジ及び第2のフランジと連設されている。

(f) 四角形状部材は、第1の部材と第2の部材との間に配置されている。

四角形状部材の表面高さは、第1のフランジ部及び第2のフランジ部の高さよりも低い。

(g) ドアミラーに取り付けられた際に、第1の部材、第2の部材、三角形状部材及び四角形状部材で囲まれた領域にウィンカーランプが位置する。

(h) 第1の部材、第2の部材、三角形状部材及び四角形状部材は、銀色の光沢表面を有する。

別紙

被告商品形態 1

〔基本的構成態様〕

全体が横長の形状をなし、
略平行に配置された第 1 の部材及び第 2 の部材と、
第 1 の部材の一端及び第 2 の部材の一端と連設された三角形状部材と、
第 1 の部材の他端及び第 2 の部材の他端と連設された四角形状部材とからなる。

〔具体的構成態様〕

(a) 第 1 の部材及び第 2 の部材は、略同一長さであり、ドアミラーの前方面から側方面にかけて湾曲した領域に適合するように湾曲形成されている。

第 1 の部材が上方に、第 2 の部材が下方に配置されている。

(b) 第 1 の部材は、下端に沿って、その表面に凸状の第 1 のフランジ部が設けられている。

第 1 のフランジ部は、ドアミラーの側方面側で徐々に高さが減少している。

(c) 第 2 の部材は、上端に沿って、その表面に凸状の第 2 のフランジ部が設けられている。

第 2 のフランジ部は、ドアミラーの側方面側で徐々に高さが減少している。

第 2 のフランジ部の高さは、第 1 のフランジ部の高さと同じである。

(d) 三角形状部材は、底辺、斜辺及び対辺で構成されている。

底辺は、第 2 の部材の一端と、第 2 の部材の延長線上を結んで形成されている。

斜辺は、第 1 の部材の一端と、底辺の第 2 の部材とは逆側端部を結んで形成されている。

対辺は、第 1 の部材の一端と、第 2 の部材の一端とを結んで形成されている。

(e) 三角形状部材の表面には、三角形状部材と略相似形をなす凸状部を有している。

凸状部の高さは、第1のフランジ部及び第2のフランジ部の高さと同じである。

凸状部は、第1のフランジ及び第2のフランジと連設されている。

(f) 四角形状部材は、第1の部材と第2の部材との間に配置されている。

四角形状部材の表面高さは、第1のフランジ部及び第2のフランジ部の高さよりも低い。

(g) 凸状部の表面には、凸状部の底辺、斜辺及び対辺に沿って溝部が設けられている。

(h) ドアミラーに取り付けられた際に、第1の部材、第2の部材、三角形状部材及び四角形状部材で囲まれた領域にウィンカーランプが位置する。

(i) 第1の部材、第2の部材、三角形状部材及び四角形状部材は、銀色の光沢表面を有する。

別紙

被告商品形態 2

〔基本的構成態様〕

全体が横長の形状をなし、
本体と、
本体の一端に連設された台形状部材と、
本体の他端に連設されたフック部材とからなる。

〔具体的構成態様〕

- (a) 本体は、ドアミラーの前方面から側方面にかけて湾曲した領域に適合するように湾曲形成されている。
- (b) 本体は、下端に沿って、その表面に凸状のフランジ部が設けられている。
フランジ部は、ドアミラーの側方面側で徐々に高さが減少している。
- (c) 台形状部材は、底辺、上辺、斜辺及び対辺で構成されている。
上辺は、本体の一端と、本体の延長線上を結んで形成されている。
底辺は、上辺と略平行である。
斜辺は、上辺の本体とは逆側端部と、底辺の一端を結んで形成されている。
対辺は、上辺の本体側端部と、底辺の他端とを結んで形成されている。
対辺は、斜辺側に向けてやや湾曲している。
- (d) 台形状部材の表面には、台形状部材と略相似形をなす凸状部を有している。
凸状部の高さは、フランジ部の高さと同じである。
凸状部は、フランジ部と連設されている。
- (e) 凸状部の表面には、凸状部の底辺、斜辺及び対辺に沿って三角形状に溝部が設けられている。
- (f) フック部材は、本体の取付け面側に向けて湾曲している。
- (g) ドアミラーに取り付けられた際に、本体、台形状部材及びフック部材に隣接した領域にウィンカーランプが位置する。

(h) 本体 , 台形状部材及びフック部材は , 銀色の光沢表面を有する。

別紙

被告商品形態 3

〔基本的構成態様〕

全体が横長の形状をなし、
略平行に配置された第 1 の部材及び第 2 の部材と、
第 1 の部材の一端及び第 2 の部材の一端と連設された三角形状部材とからなる。

〔具体的構成態様〕

(a) 第 1 の部材及び第 2 の部材は、略同一長さであり、ドアミラーの前方面から側方面にかけて湾曲した領域に適合するように湾曲形成されている。

第 1 の部材が上方に、第 2 の部材が下方に配置されている。

(b) 第 1 の部材は、下端に沿って、その表面に凸状の第 1 のフランジ部が設けられている。

第 1 のフランジ部は、ドアミラーの側方面側で徐々に高さが減少している。

(c) 第 2 の部材は、上端に沿って、その表面に凸状の第 2 のフランジ部が設けられている。

第 2 のフランジ部は、ドアミラーの側方面側で徐々に高さが減少している。

第 2 のフランジ部の高さは、第 1 のフランジ部の高さと同じである。

(d) 三角形状部材は、底辺、斜辺及び対辺で構成されている。

底辺は、第 2 の部材の一端と、第 2 の部材の延長線上を結んで形成されている。

斜辺は、第 1 の部材の一端と、底辺の第 2 の部材とは逆側端部を結んで形成されている。

対辺は、第 1 の部材の一端と、第 2 の部材の一端とを結んで形成されている。

(e) 三角形状部材の表面には、三角形状部材と略相似形をなす凸状部を有している。

凸状部の高さは、第 1 のフランジ部及び第 2 のフランジ部の高さと同じである。

る。

凸状部は，第 1 のフランジ及び第 2 のフランジと連設されている。

(f) 凸状部の表面には，凸状部の底辺，斜辺及び対辺に沿って溝部が設けられている。

(g) ドアミラーに取り付けられた際に，第 1 の部材，第 2 の部材及び三角形状部材で囲まれた領域にウィンカーランプが位置する。

(h) 第 1 の部材，第 2 の部材及び三角形状部材は，銀色の光沢表面を有する。

別紙

被告商品形態 4

〔基本的構成態様〕

全体が横長の形状をなし、
略平行に配置された第 1 の部材及び第 2 の部材と、
第 1 の部材の一端及び第 2 の部材の一端と連設された三角形状部材と、
第 1 の部材の他端及び第 2 の部材の他端と連設された四角形状部材とからなる。

〔具体的構成態様〕

(a) 第 1 の部材及び第 2 の部材は、略同一長さであり、ドアミラーの前方面から側方面にかけて湾曲した領域に適合するように湾曲形成されている。

第 1 の部材が上方に、第 2 の部材が下方に配置されている。

(b) 第 1 の部材は、下端に沿って、その表面に凸状の第 1 のフランジ部が設けられている。

第 1 のフランジ部は、ドアミラーの側方面側で徐々に高さが減少している。

(c) 第 2 の部材は、上端に沿って、その表面に凸状の第 2 のフランジ部が設けられている。

第 2 のフランジ部は、ドアミラーの側方面側で徐々に高さが減少している。

第 2 のフランジ部の高さは、第 1 のフランジ部の高さと同じである。

(d) 三角形状部材は、底辺、斜辺及び対辺で構成されている。

底辺は、第 2 の部材の一端と、第 2 の部材の延長線上を結んで形成されている。

斜辺は、第 1 の部材の一端と、底辺の第 2 の部材とは逆側端部を結んで形成されている。

対辺は、第 1 の部材の一端と、第 2 の部材の一端とを結んで形成されている。

(e) 三角形状部材の表面には、三角形状部材と略相似形をなす凸状部を有している。

凸状部の高さは、第1のフランジ部及び第2のフランジ部の高さと同じである。

凸状部は、第1のフランジ及び第2のフランジと連設されている。

(f) 四角形状部材は、第1の部材と第2の部材との間に配置されている。

四角形状部材の表面高さは、第1のフランジ部及び第2のフランジ部の高さよりも低い。

(g) 凸状部の表面には、凸状部の底辺、斜辺及び対辺に沿って溝部が設けられている。

(h) ドアミラーに取り付けられた際に、第1の部材、第2の部材、三角形状部材及び四角形状部材で囲まれた領域にウィンカーランプが位置する。

(i) 第1の部材、第2の部材、三角形状部材及び四角形状部材は、銀色の光沢表面を有する。